ニュースリリース

2013年11月　5日
日本コンピューター・システム株式会社

日本コンピューター・システム
ノベルティ通販サイト〈のべる亭〉を開店、AR で付加価値サービスも

日本コンピューター・システム株式会社（本社：大阪市中央区、代表取締役社長：松木　謙吾、以下「NCS」）は、2013年11月5日（火）、企業・団体の販売促進担当者や採用担当者などを対象に、宣伝用ノベルティグッズを販売するB2Bウェブ通販サイト〈のべる亭〉を開店いたします。

〈のべる亭〉は、ソフトウェア開発業界の大きな構造変革に耐え得る強靭な収益構造を確立すべく、収益チャネルの多様化を図る高付加価値・新事業群としてNCSがスタートさせる《NOVAS》（ノヴァス＝「伸ばす」：NCS Omnichannel Value-Added Services）の第一弾として位置づける事業です。

〈のべる亭〉がノベルティの販売と併せて目玉にしているのが、AR（拡張現実）※技術を用いた付加価値サービス『CAXAS（かざす）』です。『CAXAS（かざす）』は、ノベルティに印刷した企業ロゴやサービスマークなどに、指定のアプリをインストールしたスマートフォンのカメラをかざすと、予め登録されているそれらのマークをアプリが認識し、画面に見えているノベルティの姿に重ねてPR動画や任意のウェブサイトへのリンクなど、さまざまなコンテンツが浮かび上がるというサービスです。ノベルティを配布するだけのモノとして終えるのではなく、お持ち帰りいただいたあとも、受け取った方に企業の想いを届ける電子の窓を開く鍵として使っていただけるようにするのが、『CAXAS（かざす）』のめざすところです。

NCSでは、〈のべる亭〉での提供を嚆矢に、『CAXAS（かざす）』を活用したビジネスをさらに広げる提案を積極的に行なってまいります。

のべる亭　http://www.noveltei.com/

※　現実世界の映像などの情報にコンピュータからの情報を重ね合わせることで、現実を“拡張”する技術、あるいは、そのようにして拡張された現実を、「拡張現実（Augmented Reality: AR）」と呼びます。たとえば、スマートフォンのカメラごしに道路を見ると路面や空中に道案内が表示されたり、手術中の外科医がタブレット端末を臓器にかざすと、予め入力されていた臓器内部の血管の走行がカメラに映った臓器にぴったりと重ね合わせて表示されたりと、近年、さまざまな応用例が出現しており、眼鏡型端末の普及を目前に、いっそうの発展が期待されています。

以上

〈本件に関する報道関係者様からのお問い合わせ先〉

日本コンピューター・システム株式会社　経営管理室

email: press@ncs.co.jp　　TEL: 06-6946-1991

〈本件に関するお客様からのお問い合わせ先〉

日本コンピューター・システム株式会社　事業推進本部　事業戦略推進部　西井（にしい）

email: strategy@ncs.co.jp　　TEL: 06-6946-1840

日本コンピューター・システム（NCS）概要	
設　　立	昭和41年9月21日（1966年）
本 社 所 在 地	大阪市中央区城見１－３－７
代　　表　　者	松木　謙吾（代表取締役社長）
事　業　内　容	■ITソリューションサービスの提供 ●ソフトウェアの受託開発　●ソフトウェア・パッケージの開発・販売 ●IT導入支援サービス　●IT活用のアウトソーシング ●コンピュータシステムの保守・運用サポート　●IT機器の販売・導入サービス
ホ ー ム ペ ー ジ	http://www.ncs.co.jp/
証券コード・略号	9709　東京証券取引所市場第二部 「日コンピュタ」

Copyright © 2013 日本コンピューター・システム株式会社